

山口和之さんの
いきいき
Interview vol.7
企業探訪



日本はもっと
強くなれる
優しくなれる

山口 和之

(やまぐち・かずゆき)

元衆議院議員・元参議院議員・南東北グループGM・理学療法士・介護支援専門員。30数年前、福島県立医科大学病院から南東北脳神経外科病院(現在の当院)のリハビリテーション部門立ち上げに招聘される。以後、予防・治療・リハビリテーション・地域ケアにおいて当院の発展に尽力。議員時代に東日本大震災対応をはじめ、世界に誇れる自立支援介護の推進、循環器病対策基本法の立法など医療介護福祉の政策に貢献する。

事制度の整備やルール変更による業務の効率化、感染状況に応じた「ガイドライン」の提供など、産業界の先生方の専門知識を交えながら最優先にコロナ対策を講じてきました。山口 働き方改革や福利厚生などについて。

山口 今回のビジネスシーンで活躍する複合機などを扱うリコージャパンさんにお邪魔しています。まずは企業理念や業務内容について手島幸治福島支社長にお聞きします。

手島 リコーグループの中で「オフィスナリモートではたらく人の課題解決/現場ではたらく人をつなぐ課題解決」という価値を提供しているのがリコージャパンです。複合機やプリンター、ソフトウェアなどの販売だけでなく、保守サー

ビスや経営・業務の課題を解決するデジタルサービスを通じて、企業価値と生産性の向上を実現し、持続可能な社会づくりに貢献しています。福島県内には福島・郡山・いわき・白河・会津に事業所があり、在籍社員の約9割が県内出身者です。

山口 お客様と接するうえで大切にしていることは。手島 ビジネスコンセプトに『お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する』を



手島 幸治氏

福島支社長

リコージャパン(株)

郡山市鶴見垣2-18-5
TEL.024-927-5590
http://www.ricoh.co.jp



リコージャパン福島支社の新社屋

お客様に寄り添い、理解し、課題を共有することで、
経営や業務における課題解決につなげる

手島 震災での安全衛生面の問題と働き方の変革により、BCP(事業継続計画)とES(従業員満足度)の観点から建て替えを実施しました。

山口 社屋を新しくされたそうですね。手島 震災での安全衛生面の問題と働き方の変革により、BCP(事業継続計画)とES(従業員満足度)の観点から建て替えを実施しました。

山口 SDGsの取り組みについて教えてください。手島 当社では事業とSDGsの同軸化に取り組みんでいます。実践している活動として「製品・サービスを通じてお客様と進めるSDGsへの貢献」と「自社+パートナーと取り組むSDGsの貢献」が挙げられます。お客様とともに経済・社会・地球環境のバランスの保たれた持続可能な社会に貢献し、はたらく人への実現を目指します。

山口 コロナ禍で取り組んだことはありますか。手島 社員と家族の安全と安心を守ることや、お客様から求められるサービスや製品の継続的提供のため、対策プロジェクトを立ち上げました。テレワーク推進による人



手島支社長から健康経営などについて学んだ山口さん

山口 お客様に寄り添い、課題や問題点をともに解決しようとする姿勢に感銘を受けました。これからも取引先や地域の発展のために頑張ってください。応援しています!

手島 福島県の未来のためにお客様に寄り添い、事業拡大のお役に立ち、地域社会に貢献し、いつまでも愛され続ける企業を目指します。山口 お客様に寄り添い、課題や問題点をともに解決しようとする姿勢に感銘を受けました。これからも取引先や地域の発展のために頑張ってください。応援しています!

手島 時間年休や育児介護フレックスタイム制など様々な勤務形態を導入しています。社員全員にパソコンやスマートフォンを貸与し、外出時のデータ通信料の上限をUPするなど、どこにいても仕事ができる環境を整えました。福利厚生では社員の健康に配慮した健康経営に取り組み、戦略マップを基にした定期健康診断の全社員受診のほか、全国どこでも同等の健康サポートが受けられる産業保健体制なども整備しました。

山口 今後のビジョンをお聞かせください。手島 福島県の未来のためにお客様に寄り添い、事業拡大のお役に立ち、地域社会に貢献し、いつまでも愛され続ける企業を目指します。山口 お客様に寄り添い、課題や問題点をともに解決しようとする姿勢に感銘を受けました。これからも取引先や地域の発展のために頑張ってください。応援しています!